

第1回 日本食品衛生学会 北海道・東北ブロック セミナー

食品衛生分野の検査・研究では、新しい情報や技術を日常の業務に取り入れていくことで業務の効率化、技術発展へとつながっていきます。日本食品衛生学会北海道・東北ブロックでは、食品衛生分野の情報や話題を地域の検査員・研究者と共有する場が必要と考え、セミナーを開催することといたしました。第1回は食品衛生における残留化学物質検査（機器分析）をテーマに下記の講演を行います。4名の講師による最新の知見を日常業務に生かしていただけたら幸いです。また、企業展示ブースを会場内に併設しますのでメーカーからの最新情報を得る機会としてもご活用ください。

日時 平成31年3月15日(金) 13:00～(受付開始)

場所 宮城野区中央市民センター 2階 第1会議室
(宮城県仙台市宮城野区五輪2丁目12-70)

参加費 無料(情報交換会は有料) 30名まで先着順

(会員・非会員問わず、どなたでも参加できます。食品分析担当者を優先させていただきますので販売業者等は協賛・企業展示担当西村までお問い合わせください。)

プログラム (13:15～16:40)

開会挨拶

農産物に残留する農薬の東京都における理化学検査(仮) 東京都健康安全研究センター 大塚 健治 氏
GC/MSで安定した分析値を得るためには(仮) 秋田市保健所 伊藤 功一 氏

マイコトキシン(カビ毒)の規制と分析法(仮) 東京都健康安全研究センター 田端 節子 氏

食品残留分析におけるLC-MSの実際(仮) アジレント・テクノロジー(株) 滝埜 昌彦 氏

閉会の辞

17:30より情報交換会(有料、任意参加)を開催します。詳細はお問い合わせください。

主催 日本食品衛生学会 北海道・東北ブロック
後援 宮城県、日本マイコトキシン学会

○セミナーに関するお問い合わせ
秋田市保健所 伊藤 功一
Email : ac970298@city.akita.akita.jp
TEL 018-883-1190

○協賛・企業展示に関するお問い合わせ
ジェールサイエンス(株) 西村 泰樹
Email : nishimura@gls.co.jp



アクセス

JR: 仙石線陸前原ノ町駅下車すぐ
市営バス・宮城交通:
宮城野区役所前バス停下車すぐ

